

基礎調査

ベトナム国 介護福祉機器製造販売事業に関する基礎調査

企業・サイト概要

- 提案企業: 株式会社コスモテック
- 代表企業所在地: 福島県郡山市
- サイト: ベトナム国北部都市及び郊外



電動三輪車椅子



歩行補助車



座面昇降車椅子

ベトナム国の開発課題

- 高齢・外傷・非感染性疾患(NCD)等による下肢不自由者の増加
- 日本を上回るスピードでの少子高齢化の進展、独居や高齢者のみの世帯の増加
- 介護施設・介護人材の不足
- 自立支援・介護者の負担軽減を目的とした機器の未整備

中小企業の製品・技術

電動三輪車椅子: 電動モーター走行によりペダルが軽快に回転し、ペダルに載せた脚が動かされることで脚力が増進する。三輪の為、倒れる不安を解消

電動四輪車椅子: 転倒しない為、自力で歩行が不可能な人の移動手段に最適。下肢が無い人や脚力のリハビリを出来ない人が活動範囲を広げられる

歩行補助車: 座位・立位兼用歩行訓練用(折り畳み可能)。自立歩行が不可能でも、上半身に体重を支える力があれば歩行訓練が可能

座面昇降式車椅子: 座ったままシート高さを自力で調整可能。ベッドへの移動、乗り降りや物を拾うことが出来る

日本の中小企業の事業戦略

- 高機能な介護福祉機器を製造販売する事業法人をベトナムに設立、現地普及を図る
- ベトナム法人から近隣東南アジア諸国・中国等向けの輸出販売事業を推進する

中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

1. 障がい者が自立的な日常生活を営むことにより、介護者の負担が軽減されるとともに、障がい者の社会参加の機会が増える
2. 介護者の経済活動障壁の軽減による貧困の回避及び介護人材の確保定着
3. 迫る高齢化社会に備え、病院のリハビリ施設や老人ホームにおける自立支援機器が整備され、高齢者や障がい者への支援体制が強化される